

吹田市第5期障がい福祉計画評価・管理シート

| 成果目標 (Plan) | 4 | 福祉事業所から一般就労への移行等 |
|-------------|--|---|
| (1) 目標値と考え方 | | |
| ① | 福祉事業所からの 一般就労移行者 平成28年度実績値 58人 | 1.4倍以上 を目指す 令和2年度目標値 81人(1.4倍) |
| ② | 就労移行支援事業所 の利用者 平成28年度実績値 120人 | 2割以上の増加 を目指す 令和2年度目標値 144人(2割増) |
| ③ | 就労移行支援事業所 の就労移行率3割以上 の事業所の割合 | 5割以上の増加 を目指す 令和2年度目標値 全体の5割以上 |
| ④ | 就労定着支援事業所 の整備 | 基盤を 整備する 支援を開始した時点から 1年後の職場定着率 80%以上 |
| ⑤ | 就労継続支援(B型)事業所 における平均工賃 平成28年度実績値 12,517円 | 個々の事業所が 目標額を設定 就労継続支援(B型)事業所 における平均工賃 平成32年度目標値 17,560円 |

吹田市第5期障がい福祉計画評価・管理シート

| 成果目標 (Plan) | 4 | 福祉事業所から一般就労への移行等 | | |
|--|--|-------------------|-------------------|------|
| (2) 進捗状況 (Do) | | | | |
| 項 目 | 進捗状況 | | | |
| | 第5期 (目標値) | | | |
| | ① 福祉事業所からの一般就労移行者：81人 ② 就労移行支援事業所利用者：144人 ③ 就労支援事業所の就労移行率3割以上の事業所の割合：5割以上 ④ 就労定着支援事業所の整備：支援開始から1年後の職場定着率80%以上 ⑤ 就労継続支援B型事業所の平均工賃：令和2年度までに17,560円 | | | |
| | 平成30年度 (2018年度) | 令和元年度 (2019年度) | 令和2年度 (2020年度) | |
| ① 一般就労移行者数 | 71人 | | | |
| ② 就労移行支援事業所利用者数 | 152人 | | | |
| ③ 就労移行率3割の事業所の割合 | 4.3割 | | | |
| ④ 支援開始から1年後の職場定着率 | | | | |
| ⑤ 平均工賃額 (就労継続支援B型) | 13,113円 | | | |
| <p>障がい者の工賃向上の取組として、授産製品の共同販売及び役務の共同受注を行う障がい者就労支援事業を実施するとともに、新たに、「吹田スタジアムフェスタ」での販売活動も行いました。</p> | | | | |
| (3) 評価 (Check) | | | | 達成度※ |
| <p>就労移行支援事業所の就労移行率3割以上の事業者は、全体の43%となっており、一般就労に向けた支援が進められています。</p> <p>しかし、移行率の高い事業所と低い事業所が二極化しており、どの事業所を利用しても質の高いサービスが受けられるよう整備を図っていく必要があると考えております。また、障がい者が能力と個性を發揮し、就労ができるよう、関係機関が連携した就労支援の体制の整備が必要です。</p> | | | | B |
| (4) 今後の方向性 (Action) | | | | |
| <p>一般就労をめざす障がい者に効果的な支援が提供できるよう、就労移行支援を行う支援員のスキルアップを図るための方策の検討や、効果的な支援体制のあり方について研究を進めます。</p> <p>また、障がい者の工賃向上のため、今後も販売の機会の拡大に取り組んでいきます。</p> | | | | |

※「A」目標を達成した 「B」目標の達成に向けて進展があった 「C」目標の達成に向けて進展が見られなかった